



市長プロフィール

まつざか よしひろ
松坂 喜浩

昭和35年9月27日生まれ

■経歴

昭和54年 埼玉県立滑川高等学校を卒業
昭和56年 中央工学校土木建設科を卒業
平成11年 東松山市議会議員に初当選（4期）
平成27年 埼玉県議会議員に初当選（3期）
令和8年 東松山市長に就任

■趣味

ランニング、アルトサックス

■特技

大好物のスイカ栽培

この度、多くの市民の皆様のご支援を賜り、東松山市長に就任いたしました。皆様の期待に応えるため、全力で市政運営に取り組む所存です。

私はこれまで、市議会議員、県議会議員、そして東松山市商工会長として「地域の課題は現場にある」という信念のもと、市民の皆様との対話を重ねながら、地域課題の解決に取り組んでまいりました。また、議員として子育て支援や障害者・高齢者福祉などに携わる中で、行政は市民にとって身近で信頼される存在であることが重要だと強く感じてきました。

これからは市長として「市民目線の市政」をモットーに「市民がつくるみんなの市政」の実現に向けて取り組みます。まずは、市民の声を直接市政に反映するため、7つの市民活動センターで移動市長室を定期的に開催します。また、歴代市長をはじめ、先人の方々が築き上げてこられた東松山市の歴史や伝統を大切にしながら、時代の変化にも柔軟に対応し、まちなか再生や企業誘致、創業支援等により地域経済の活性化を図ります。

行政の役割は、市民の皆様からお預かりした大切な税金を有効に活用し、市民サービスとして還元することです。限られた財源を最大限に生かすため、必要な施策へ重点的な配分を行うなど、幅広い視点から行財政の見直しを行います。

さらに、子育てや教育に力を入れるとともに、医療体制や防災・減災対策を強化するなど、安心して暮らし続けられるまちづくりを目指します。

東松山市がさらに発展し、その変化を皆様に実感していただけるよう、全力で走り続けてまいりますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

東松山市長 松坂 喜浩

松坂喜浩市長が初登庁

8月5日（水）、松坂市長が初登庁しました。松坂市長は出迎えた市民や職員の前で就任の挨拶を行い、市政運営への決意を述べました。



初登庁の様子は
市公式YouTubeで
配信しています



市公式YouTube

特集 毎日の暮らしに、手話を

東松山手話サークルの皆さんです。「怒られる」という手話を練習中です。



東松山市には約300人の聞こえない人・聞こえにくい人が暮らしています。当事者の声に触れながら、互いに理解し、支え合えるまちづくりについて考えてみませんか。

手話のこと知ってる？ —手話は言語—

手話は手や指、体の動きと表情で視覚的に表現する、聞こえない人、聞こえにくい人の大切な言語です。

手話は世界共通？

英語やフランス語があるように手話も国ごとに異なります。

手話にも方言がある？

手話にも方言があります。東日本と西日本又は都道府県ごとに手の形や位置、動きなどが異なります。

東松山市手話言語条例（令和元年6月28日施行）

手話が言語であるとの認識に基づき、手話に関する施策を推進し、また手話を普及し、手話を通じて互いに認め合い、支え合う共生社会の実現を目指しています。



市HP

市の責務

手話を使用しやすい環境を整備するための施策の推進



市民の役割

手話を使用しやすい地域社会の実現のため、市の施策への協力



事業者の役割

聴覚障害者等が利用しやすいサービスの提供や働きやすい環境の整備



手話施策推進法（令和7年6月25日施行）

手話の取得・使用の支援、手話文化の発展、国民の理解促進などを国や自治体の責務として定めた法律です。

もし、今日だけ音が聞こえなくなったら？ 音のない世界を想像してみよう

起床



目覚まし時計の音が聞こえないため、起きるのが遅れてしまうことがあります。

駅



駅のアナウンスが聞こえないため、遅延や運休の情報が気が付かないことがあります。

病院



名前を呼ばれても聞こえないため、順番を逃してしまふことがあります。

災害



防災行政無線放送やサイレンが聞こえないため、危険や避難の情報が気が付かないことがあります。

聴覚障害者の中には、文字が読めない人もいますため、文字情報だけでは不十分です。

「少しの配慮」が安心につながります

日常生活で「こうしてもらえると助かること」を教えてください。

東松山市聴覚障害者会
関根久美子さん・酒井健夫会長



ポートをお願いします。その寄り添う姿勢が大きな安心につながります。「どう接したらいいかわからない」と思われるかもしれませんが、難しく考える必要はありません。「伝えよう」という気持ちが、何よりうれしいです。

市民の皆さんへメッセージをお願いします。

聞こえ方は一人ひとり異なります。手話を使う人もいれば、口の動きを読む人、補聴器や人工内耳を利用する人、筆談を希望する人など、コミュニケーションの方法も様々です。大切なのは「どうすれば伝え合えるか」を一緒に考えることです。

笑顔であいさつをすること、文字で伝えること、手話に関心を持つこと。その一つひとつの行動が、誰もが安心して暮らせる東松山市につながります。この特集をきっかけに、手話や聴覚障害者への理解が広がり「伝え合えるまち」「支え合えるまち」になっていくことを願っています。

聞こえない人・聞こえにくい人は、後ろや横から声をかけられても気が付かないことがあります。声をかける際は、正面から視界に入るように近づいたり、肩を軽くたたいて合図をしたりしていただくと安心です。

駅や病院などでは、音声だけでなく、電光掲示板など目で見える情報があることで、多くの方が安心して利用できます。

聴覚障害は外見からは分かりにくく、特に災害時や公共施設では音声だけの情報では取り残されてしまうことがあります。もし周囲の音声アナウンスが聞こえない人を見かけたら「大丈夫ですか?」と筆談やスマートフォンの画面を見せるなどの積極的なサポートをお願いします。

東松山市聴覚障害者会



2026年に創立40周年を迎え、聴覚障害のある当事者たちが手を取り合い、福祉の向上を目指して活動している団体です。東松山手話サークルと深く連携しながら、手話の普及活動や行政や医療の現場でスムーズに意思疎通ができるような環境づくりに貢献しています。

話の普及活動や行政や医療の現場でスムーズに意思疎通ができるような環境づくりに貢献しています。



今日から使える手話

こんにちは



指2本をおでこにつけたままお辞儀をする

ありがとう



右手小指側を左手の甲の上に垂直に立てた後、上にあげる

よろしくお願いします



鼻の前でこぶしを握り、手を開いてお辞儀をする

大丈夫ですか?



軽く曲げた右手の指先を左胸から右胸に移動させながら、首をかしげる

もっと
覚えたい人は
こちら
(市公式YouTube)



会話でよく使う
表現編



困っている人への
一言編



聞こえない人との
コミュニケーション編



災害・防災編



手話に触れてみませんか?

市内では、手話に親しむ活動が定期的に開催されています。手話の魅力に触れてみませんか? 興味のある人はお気軽に会場までお越しください。

東松山手話サークル

年代問わず手話で楽しく交流しています!



日 毎週火曜日午後7時30分～9時30分
毎週木曜日午前10時～正午
場 市民福祉センター

取材メモ

取材日は「島根県」をテーマに連想するものを手話で表現したり、難易度に合わせてグループに分かれ、教え合いながら手話での会話を楽しんだりしていました。3ページの写真のように和気あいあいとした雰囲気になっていました。

手話でおしゃべり会

手話ができなくても、市外の人でも参加OK!



日 偶数月第2土曜日午後1時30分から
場 市民福祉センター

取材メモ

手話に興味のある人なら、どなたでも参加できます。途中からの参加や、都合に合わせた退出も可能です。取材日は市内外から約40人が参加し、6グループに分かれて、手話で楽しくおしゃべりをしていました。今回は10月10日(土)に開催。情報交換をしたり、新しい人と交流したりできる場なので「ちょっと気になる」という人も、ぜひ!

手話ダンスかすみ草

歌詞を手話で表現したダンスです!



日 毎月第2・4金曜日午後1時30分～5時
場 市民福祉センター

取材メモ

メンバーには聴覚障害者もあり、足でリズムを取りながら見様見真似で踊るとのこと。要請に応じて市内の施設でダンスを発表します。取材日は、発表に向けて「さんぽ(となりのトトロ)」や「千の風になって」、「ふるさと(嵐)」などの曲に合わせて練習していました。

ブルーにライトアップされます



昨年の様子

9月23日は「手話言語の国際デー」です。手話言語の普及啓発のため、世界ろう連盟が青色で公共施設等をライトアップするよう呼びかけています。

国内においても令和7年6月25日の手話施策推進法の成立に伴い、9月23日が「手話の日」になりました。

詳細は20ページをご覧ください。

日 9月23日(祝) 午後6時～9時
場 松本町一丁目緑地



市HP

このマークを知っていますか?



聴覚障害者標識

聴覚障害がある人が運転する車に表示するマークです。このマークをつけた車に幅寄せや割り込みをされると罰せられることがあります。

手話トリビア

ありがとうの手話の由来は?

大相撲の力士が勝利した際に懸賞金を受け取る仕草である「手刀」に由来すると言われています。



電話を手話や文字でつなぐサービスがあります

電話リレーサービスは、聞こえない人と聞こえる人との会話を通訳オペレータが「手話」又は「文字」と「音声」で通訳することにより、電話で即時双方向につながる事ができる、法律に基づいた公共インフラサービスです。

●市HP上の「手話で電話をする」のボタンひとつで通訳オペレータにつながります。

詳細はこちら▶



市HP

手話で、文字で、電話を通訳。



特集に関する問合せ

障害者福祉課 ☎21-1452 ☎24-6066